

動物実験に関する現況調査票

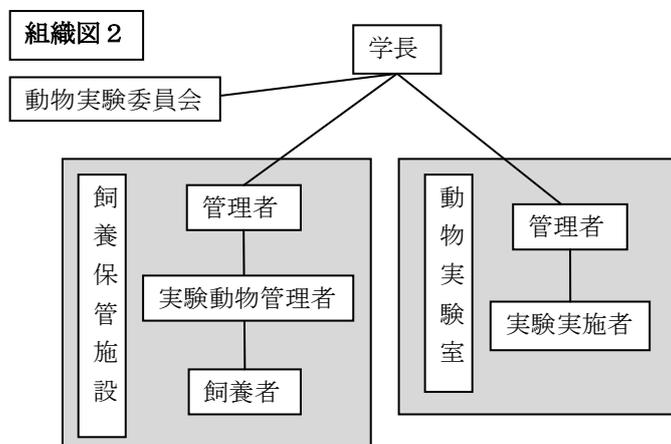
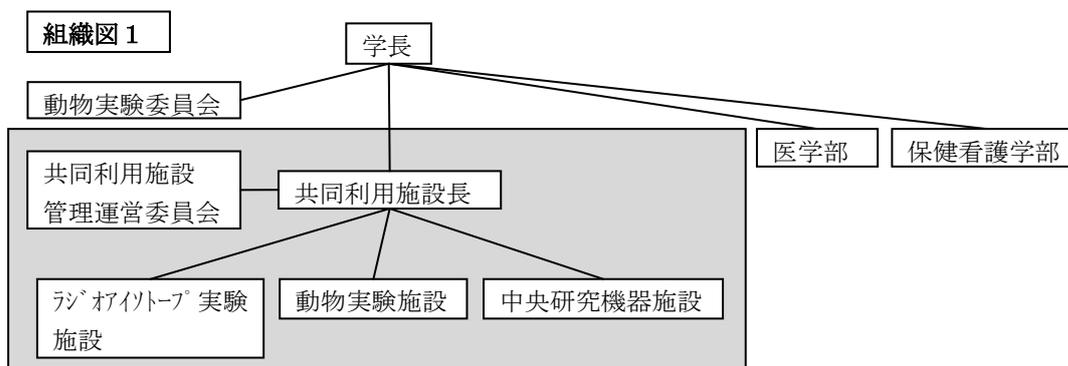
平成 27 年度

和歌山県立医科大学

平成 28 年 7 月

I. 動物実験に関する組織

平成 28 年度 動物実験委員会名簿				
	職名	氏名	所属	委員の役割
機関長	学長	岡村 吉隆		
動物実験委員長	教授	前田 正信	第二生理学	動物実験に関する識者
委員	教授	岸岡 史郎	薬理学	動物実験に関する識者
同	教授	雑賀 司珠也	眼科学	動物実験に関する識者
同	教授	川股 知之	麻酔科学教室	動物実験に関する識者・特に麻酔関連事項
同	教授	改正 恒康	先端医学研究所 生体調節機構研究部	動物実験に関する識者
同	教授	柳川 敏彦	保健看護学部	その他の学識経験者
同	准教授・獣医師	宇都宮 洋才	機能性医薬食品探索講座	動物実験に関する識者
同	准教授	竹山 重光	教養・医学教育大講座・哲学倫理学	その他の学識経験者
同	准教授	山崎 尚	教養・医学教育大講座・生物学	動物実験に関する識者
同	准教授	木村 晃久	第一生理学	動物実験に関する識者
同	准教授	宮嶋 正康	動物実験施設	実験動物に関する識者
事務担当者	総務課副主査	仲 沙織	総務課	事務担当者
同・連絡先	TEL:073-447-2300 ex5714 FAX073-441-0713 E-mail:naka-s@wakayama-med.ac.jp			



II. 機関における動物実験の概要

1. 動物実験を行う主たる研究分野： 医学・薬学分野

2. ①年度ごとに飼養及び使用された実験動物の種類と概数

	平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	飼養数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	
マウス総数	21203	24491	11060	27980	12868	30831	13434	30946	10117	
遺伝子組換えマウス	13824	13569	3978	17675	6055	20086	5997	22437	4338	
ラット総数	2285	2602	1069	2316	1002	1823	681	2344	1147	
遺伝子組換えラット	694	433	48	540	153	549	83	386	8	
モルモット	19	24	24	36	36	25	25	20	20	
ウサギ	29	27	27	34	34	10	10	0	0	
水生動物 (ウシガエル、アフリカツメガエル)	75	84	84	70	70	64	64	75	75	

飼養数は、自家繁殖数と購入数を含む。使用数は、飼養数の内、実際に実験に使用した動物数を示す。マウス・ラット総数は、遺伝子組換え・非遺伝子組換え動物を含む

②年度の特定日における飼養された実験動物の種類と概数

年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
計数日	2012/4/20	2013/4/17	2014/4/1	2015/4/1	2016/4/1
マウス総数	8949	11049	9744	11415	11778
遺伝子組換えマウス	7392	8997	8310	10282	10606
ラット総数	761	835	627	706	659
遺伝子組換えラット	354	365	288	391	69
モルモット	0	3	0	0	0
ウサギ	0	0	0	0	0
水生動物 (ウシガエル、アフリカツメガエル)	20	33	48	48	64

3. 各年度ごとの承認された新規動物実験計画数および継続中の動物実験計画数

動物実験計画数	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
新規承認の計画数	4 2	4 5	6 0	5 1	5 9
継続中の計画数	1 7 1	1 7 2	1 7 4	1 9 1	2 0 2

「継続中の動物実験計画数」には、「新規承認動物実験計画数」を含む。

4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
教育訓練受講者数	1 3 0	1 2 8	1 8 1	2 4 4	2 3 6

平成 27 年度利用講習会参加者数			
実施日	内容	人数	場所
平成 27 年 4 月 10 日	利用講習会 (PBL)	3	施設会議室
平成 27 年 4 月 17 日	大学院特別講義	45	大学院セミナー室
平成 27 年 5 月 14 日	教育訓練 (生物学実習)	100	三葛キャンパス生物学教室
平成 27 年 6 月 18 日	利用講習会	7	施設会議室
平成 27 年 8 月 5 日	教育訓練 (生物学実習)	3	三葛キャンパス生物学教室
平成 27 年 8 月 24 日	利用講習会	3	施設会議室

平成 27 年 9 月 8 日	利用講習会	6	施設会議室
平成 27 年 11 月 2 日	利用講習会(基礎配属学生)	54	基礎教育棟講義室 2
平成 28 年 2 月 9 日	利用講習会	6	施設会議室
平成 28 年 3 月 11 日	利用講習会(PBL)	5	施設会議室
平成 28 年 3 月 14 日	利用講習会	4	施設会議室
	合計 11 回実施	合計 236	

教育訓練の内容:動物実験関連法規、動物倫理 3R、苦痛のレベル、動物実験施設利用について、麻酔方法、安楽死について、人道的エンドポイント、ハンドリング、遺伝学的制御、微生物学的制御、雌雄判別、マーキングなど

5. ① 飼養保管施設の現況 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

飼養保管施設の総数:	4 箇所	飼養保管施設の総延べ面積:	300m ² 以上
------------	------	---------------	----------------------

施設の名称	管理者の職・氏名	実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数)	動物種	最大飼養頭数 (概数)
動物実験施設	教授(兼任)・井原 義人	講師・宮嶋 正康(医学博士/動物育種学修士・39年)	マウス ラット モルモット ウサギ イヌ サル ニワトリ 水生動物	22095 830 - 114 - 7 12 200
ラジオアイソトープ施設・動物実験室	教授(兼任)・井原 義人	講師・宮嶋 正康(医学博士/動物育種学修士・39年)	マウス ラット	250 40
紀北分院動物室	教授(分院長)川上 守	講師・宮嶋 正康(医学博士/動物育種学修士・39年)	ウサギ ラット マウス	12 20 90
医学部三葛教育棟生物学実習室	教授平井 秀一	准教授・山崎 尚(理学博士・アフリカツメガエルの取扱い歴 33 年)	アフリカツメガエル	大型水槽 3 台

② 動物実験室の現況 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

動物実験室 39 カ所

(内訳:各教室の研究室 29 カ所、実習室 8 カ所、共同利用の動物実験室 2 カ所)

6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所(URL): http://www.wakayama-med.ac.jp/shisetsu/doubutu.html

7. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)

飼養保管施設・ラジオアイソトープ施設動物実験室および紀北分院動物室は、平成 27 年度中に実験動物の飼養保管を行わなかった。また、紀北分院動物室は、平成 28 年 4 月に廃止した。